



# 令和2年度 予算の概要

戸田安彦町長は、町議会定例会3月会議において、令和2年度を「ふるさと『しらおい』が未来に向け、確かな歩みを前進させる重要な年」と位置付け、主要施策を展開していく考えを発表しました。

令和2年度一般会計予算に計上された主な事業とその概要について、白老町総合計画に示されている主要施策の五つの分野ごとにお知らせいたします。

## 5分野の主要施策紹介

(下線は新規事業)

### 1. 生活・環境

#### ■白老町防災対策推進事業

町民の生命と財産を守るため、災害備蓄品の更新、土砂災害ハザードマップの作成などを行います。

予算412万円

#### ■生活交通確保維持推進事業

買い物や通院、都市間移動など日常生活を支える交通手段として、デマンドバスなどの運行体制の見直しを行います。

予算4,187万円

#### ■消防車両更新整備事業

町民の生命・身体・財産を火災から守り消防体制の充実を図るため、老朽化した水槽付ポンプ車の更新を行います。

予算6,367万円

#### ■日の出通り歩道安全対策事業

未就学児童などが利用する町道において、交差点部の安全性向上を図るため歩道防護柵を設置します。

予算100万円

#### ■萩野12間川災害対策事業

萩野12間川について、水害被害軽減対策として、老朽化・腐食が著しい柵渠を段階的に改修します。

予算1,000万円

#### ■橋梁長寿命化事業

(橋梁長寿命化点検事業)

道路法施行規則に基づき、5年に一度の近接目視点検を33橋について実施します。

予算2,469万円

#### ■橋梁長寿命化事業(末広東町通り跨線橋(自由通路)整備事業)

2020年3月14日に自由通路が供用開始となったことから、既存の人道跨線橋の撤去を実施します。

予算1億9,208万円

#### ■町営住宅火災報知器取替事業

入居者の安全確保および適切な住宅管理を行うため、火災警報器を更新します。

予算824万円

#### ■都市公園安全・安心対策事業

都市公園施設長寿命化計画の見直しおよび萩の里自然公園施設の補修を実施します。

予算1,530万円

